

日本ビオトープ管理士会 ・ 令和7年度第1回研修会

地域の自然を活かす（第7弾）

里山の自然を活かした 子どもたちの自然体験

～里山の自然と農山村の生活を次世代につなぐビオトープの役割～



2025年9月13日(土) 13:00-15:30

農山村体験交流施設 伊折の里 ゆきわり草

主催 日本ビオトープ管理士会 信州支部

共催 日本ビオトープ管理士会
Association of Biotope Planners and Builders of Japan

協力 小谷の自然を守る会・伊折集落生産組合・小谷里山研究所

日本ビオトープ管理士会・令和7年度第1回研修会

地域の自然を活かす(第7弾)

里山の自然を活かした子どもたちの自然体験

～里山の自然と農山村の生活を次世代につなぐビオトープの役割～

9.13(土) 13:00-15:30

会場

農山村体験交流施設 伊折の里 ゆきわり草
〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村大字千国乙 11064



研修内容

長野県北部に位置する小谷村には、新潟県糸魚川市から塩をはじめとした海産物を内陸の長野県中部まで牛や馬を使って運んだ「塩の道」(千国街道)の要所として栄え、村内の集落では山や川の自然の恵みを得て暮らしてきました。

そのうちのひとつの伊折集落では子どもたちを対象に伝統的な暮らしの体験、池のビオトープや身近な自然の観察会などを活発に行うとともに、今でも伝統的な知恵を活かした暮らしを守っています。

今回の研修会は伊折集落において、子どもたちを対象とした伝統的な暮らしの体験や自然観察会の活動、さらに休耕田を活かしたビオトープづくりを学びます。

アクセス(自家用車)

- ・JR 大糸線 南小谷駅→約5分→ゆきわり草
- ・長野自動車道 安曇野IC→約80分→ゆきわり草
- ・上信越自動車道 長野IC→約80分→ゆきわり草
- ・北陸自動車道経由 糸魚川IC→約50分→ゆきわり草

参加費

無料

定員/対象者

20名/ビオトープ管理士、ビオトープ管理士資格取得を目指す方、ビオトープや里山の暮らしに関心のある市民、事業者、団体、行政等

スケジュール

- 13:00~13:40 講演「子どもの自然体験が里山の自然をつなぐ」
- 13:40~14:10 講演「里山の自然を活かした子どもたちの自然体験」
- 14:10~15:00 視察「伊折集落の暮らしと“ゆきわり草ビオトープ”」
- 15:00~15:30 質疑応答・意見交換

高山光弘(日本ビオトープ管理士会信州支部 代表)

望月沙葉(小谷村役場集落支援員)

藤原 一幸(小谷の自然を守る会 会長・伊折集落生産組合 組合長・2級ビオトープ施工管理士)・伊折集落の皆さん

参加申込書

日本ビオトープ管理士会
令和7年度第1回研修会

お申し込み先

日本ビオトープ管理士会 信州支部
高山光弘

E-mail: shinshu_biotop@yahoo.co.jp

FAX: 0263-28-3344

ふりがな

お名前

所属先

管理士会会員 / 信州支部会員 / 一般 / 学生

携帯電話

—

—

9月8日(月)までに上記の各事項を「お申し込み」のメールアドレス、FAXのいずれかにお送りください。